

(様式3)

令和6年度 動物実験等に関する報告

水産資源研究所

項 目	報 告 内 容
<b>1 動物実験等の実施状況</b>	
(1) 実施件数	当該年度の実験件数の合計 0 件
(2) 使用動物種	当該年度の実験に使用した全動物種名：なし
(3) 関係研究課題数	当該年度の全実験課題数 0 課題
(4) 実験課題	
<b>2 点検・評価結果</b>	
(1) 所内規程の制定	水産資源研究所動物実験委員会規則 改正 令和5年3月9日付け4水機資第566号 水産資源研究所動物実験に関する指針 改正 令和6年7月10日付け6水機資第200号
(2) 動物実験委員会の設置状況・構成	構成 委員長：管理部門長 委員：業務推進課（事務局）、有識者として渡部諭史（技術研、環境・応用部門沿岸生態システム部）、水産資源研究センター長。横浜庁舎から4名、釧路拠点から2名、札幌拠点から1名、新潟拠点から1名、長崎庁舎から1名を選出。 開催実績：令和6年5月20日 令和6年8月16日（メール会議） 令和6年8月21日（メール会議） 令和7年2月14日（メール会議）
(3) 動物実験等の実施状況	
(4) 教育訓練等の実施	
(5) 実験動物の飼養等	
(6) 緊急時の対応	
(7) 総合評価	水産研究・教育機構及び水産資源研究所の関連規程に適合しており、特段の問題はない。